

TOTOグループの価値創造の歴史

TOTOグループは、創立時からの志を脈々と受け継ぎ、挑戦と革新で新たな生活文化を創造してきました。日本において1993年に発表した「リモデル宣言」以降、新築需要に依存しない経営体質を確立する一方、グローバル展開を積極的に進めています。また、1988年に量産を開始した静電チャックを主力とするセラミック事業は、衛生陶器や水栓金具の分野で長年培ってきた技術やノウハウが活用されており、第3の事業の柱に成長しています。



事業の歩み
事業を支える力

- 1917** 「東洋陶器株式会社」創立
- 1962** 社是制定
- 1970** 「東陶機器株式会社」に社名変更
- 1977** インドネシアに海外初の衛生陶器生産の合弁会社設立
- 1993** リモデル宣言
- 1985** ギャラリー・間 [現TOTOギャラリー・間] 開設
- 1989** 「TOTO出版」創設
- 1993** 「(株)サンアクアトートー [現サンアクア TOTO (株)]」を設立し、障がい者に働きやすい職場を提供
- 2002** TOTO・大建工業・YKK AP業務提携
- 2003** リモデル新宣言
- 2004** TOTOグループ経営に関する理念体系を整備
- 2006** 「UD研究所」設立
- 2007** 「TOTO株式会社」に社名変更
- 2017** 新しい「ミッション」を設定
中期経営計画TOTO WILL2022発表
新たにマテリアリティを発表
- 2018** リモデルあんしん宣言
- 2004** 「CSR委員会 [現サステナビリティ委員会]」設置
- 2005** 「TOTO水環境基金」設立
- 2011** 「国連グローバル・コンパクト」へ参加
- 2015** 「TOTOミュージアム」開設
- 2019** TCFDに賛同
- 2021** 共通価値創造戦略 TOTO WILL2030発表
- 2024** TOTO WILL2030 STAGE2発表
- 2021** RE100加盟
SBT2°C目標の認定取得
- 2023** CDP気候変動「Aリスト」に選定
- 2024** SBT1.5°C目標の認定取得
- 2024** CDP気候変動・水セキュリティ「Aリスト」に選定

商品・技術の歩み

トイレ・水栓金具

- 1914** 国産初の腰掛式水洗便器の開発に成功
- 1946** 水栓金具生産開始
- 1976** 節水消音便器「CSシリーズ」発売
- 1980** 温水洗浄便座「ウォシュレット®」発売
- 1993** タンクレストイレ「ネオレストEX」発売
- 1999** 陶器表面を超平滑に仕上げるセフィオンテクト技術を開発
- 2002** トルネード洗浄を搭載した「ネオレストEX」発売
- 2010** エアイン®シャワー発売
- 2011** きれい除菌水を搭載した「ウォシュレット® アプリコット」発売
- 2017** 「ネオレストNX」グローバル統一モデルで発売
- 2025** 便スキャン機能を搭載した「ネオレストLS-W/AS-W」発売

浴室・洗面・キッチン

- 1958** トートライトバス (FRP製浴槽) 発売
- 1963** 日本初のユニットバスルーム (JIS規定による) 開発
- 1968** 洗面化粧台発売
- 1981** システムキッチン発売
- 1984** 手をかざすと水が出る「自動水栓」発売
- 1985** “朝シャン”ブームを牽引した「シャンプードレッサー」発売
- 2001** 翌朝カラリの「カラリ床®」を搭載したシステムバス「フローピアKVシリーズ」発売
- 2001** 水力発電により使用電力をまかなえる自動水栓「アクアオート・エコ」発売
- 2004** 抜群の保温力を発揮する「フローピア魔法びん浴槽®シリーズ」発売
- 2010** ほっかり床、エアインシャワーを搭載した「サザナHBシリーズ」発売
- 2016** きれい除菌水を搭載した洗面化粧台「オクターブ」発売
- 2016** きれい除菌水を搭載したシステムキッチン「ザ・クラッソ」発売
- 2018** きれい除菌水を搭載したシステムバスルーム「シンラ」発売

セラミック・その他

- 1918** 磁食器生産開始
※ 1969年生産中止
- 1981** セラミック製品の生産開始
- 1982** 大型構造部材専用ライン開設
- 1988** セラミック事業の「静電チャック」量産開始
- 1998** 光触媒技術を用いた「ハイドロテクトタイル」発売
- 2012** AD法を用いた半導体製造装置部材生産開始

